

SLyDIF_I でらくらくスライド作成

monaqa

2019 年 8 月 3 日



はじめに

SLyDIF_I: SATySF_I のスライド作成用パッケージ

i. **SATySF_I** (<https://github.com/gfngfn/SATySF_I>)

- i. 静的型付き関数型言語ベースの新たな組版処理システム
- ii. 普通の文書作成時にはそこまで関数型言語を意識しなくてよい
- iii. パッケージをカスタマイズする際の構文は OCaml 風

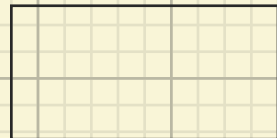
ii. **SLyDIF_I** (<https://github.com/monaqa/slydifi>)

- i. SATySF_I でスライドを作成することができる
- ii. 実は既に先駆者がいる (Steamer: Slide Presentation in SATySF_I)
 - i. Steamer とは page break 周りの実装を少しばかり変えている

画像はりテスト



いろいろな画像が貼れる。JPEG と PDF に対応している他、
DummyBox を用いてダミー画像を貼ることも出来る。



- i. `\insert-image`: 本文中に画像を貼る。
- ii. `\fig-abs-pos`: 絶対座標を指定して画像を貼る。
- iii. `\fig-right`: コマンド挿入箇所の右端に画像を貼る。





機能一覧

演算

i. ほげほげ

i. ふがふが

ii. ぴよぴよ

ii. なんだか

i. 味気ない？

ii. 気がする？

iii. 連続しても

iv. 大丈夫です